



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月11日

上場会社名 株式会社アルプス技研 上場取引所 東
コード番号 4641 URL <https://www.alpsgiken.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 須藤 泰志
問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員経営企画部長 (氏名) 石橋 武 (TEL) 042(774)3333
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	38,190	6.2	3,924	9.4	4,065	9.4	2,683	13.6
2024年12月期第3四半期	35,954	5.2	3,586	1.2	3,716	3.3	2,362	△6.9

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 2,813百万円(16.7%) 2024年12月期第3四半期 2,410百万円(△10.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	136.62	—
2024年12月期第3四半期	118.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	28,665	19,010	66.1
2024年12月期	28,077	18,743	66.6

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 18,949百万円 2024年12月期 18,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	44.00	—	49.00	93.00
2025年12月期	—	47.00	—		
2025年12月期(予想)				47.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	52,700	5.7	5,400	4.7	5,500	3.5	3,700	186.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結の範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期 3 Q	20,746,675株	2024年12月期	21,746,675株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	1,128,981株	2024年12月期	1,871,076株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期 3 Q	19,645,186株	2024年12月期 3 Q	19,874,439株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
(将来に関する記述等についてのご注意)
業績予想の前提となる条件等については、添付資料2頁「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

2025年12月期の個別業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,600	5.1	4,900	3.7	3,400	8.0	171.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(株主資本等関係)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	11
(1株当たり情報)	12
3. (参考)	
(1) 2025年12月期第3四半期の(要約)個別四半期損益計算書	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年9月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、堅調な業績を背景に企業の投資意欲は依然高く、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、国内の政治状況の不安定さや地政学的リスクの高まりなど、先行き不透明な状況が続いております。

こうした社会・経済環境の中、大手製造業各社は、競争優位に向けた研究開発の先行投資を維持しており、当社グループに対する要請は堅調に推移いたしました。

当社グループは経営理念「Heart to Heart」のもと、「チームアルプス」というビジョンを掲げ、グループの総力を挙げて新たな事業に挑戦し、企業価値の向上を目指しております。当社グループの中核である技術者派遣事業では、採用施策を強化し、優秀な技術者の確保に努めました。さらに全社を挙げて、成長が期待できる先端技術分野や航空宇宙分野、環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みを実施いたしました。以上のような施策の結果、総稼働人数、契約単価はともに上昇いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当第3四半期連結累計期間の売上高は381億90百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は39億24百万円（同9.4%増）、経常利益は40億65百万円（同9.4%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億83百万円（同13.6%増）となりました。

なお、当社は2025年9月に宇宙事業推進室を設置いたしました。当社グループ各社で培ってきた知見をもとに、総力を挙げて宇宙事業の拡大に挑戦してまいります。また、次世代に向けた強みを創出すべく、農業・介護・サプライチェーンマネジメントを始めとする新たな事業分野の開拓と、ものづくり事業の拡大に向けた施策を推進しております。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① アウトソーシングサービス事業

主要事業であるアウトソーシングサービス事業では、技術者派遣を中心に、技術プロジェクトの受託、事務派遣等を行っております。人材獲得競争が激化している中にも優秀な人材を確保するため、新卒初任給の改定や人事制度の見直し等の環境整備と、リファラル採用をはじめ、求職者の意向に即した採用企画を実施いたしました。また、引き続き成長が期待できる先端技術分野や航空宇宙分野、環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みにより、総稼働人数、契約単価はともに上昇いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は348億49百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は34億65百万円（同5.0%増）となりました。

② グローバル事業

グローバル事業では、海外におけるプラント設備、機械・設備機器等の設計・製作・据付及びメンテナンス並びに人材サービスを行っております。需要が拡大している半導体業界を中心に、新規案件の受注獲得と人材サービス事業の拡大により、当第3四半期連結累計期間における売上高は32億58百万円（前年同期比43.0%増）、営業利益は5億2百万円（同51.4%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は286億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億88百万円増加いたしました。これは、主に繰延税金資産の増加によるものであります。負債合計は96億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億20百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金の増加によるものであります。この結果、純資産の部は190億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億67百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は66.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、当社グループに対する足元の派遣要請が引き続き堅調のため、2025年2月13日に公表いたしました連結・個別業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,343,307	13,020,157
受取手形、売掛金及び契約資産	7,051,270	7,070,629
商品及び製品	9,358	6,517
仕掛品	245,278	376,152
原材料及び貯蔵品	249,226	296,873
その他	745,844	794,444
流動資産合計	21,644,285	21,564,774
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,938,673	3,954,780
減価償却累計額	△1,986,795	△2,043,281
建物及び構築物（純額）	1,951,877	1,911,499
土地	1,803,637	1,803,637
その他	766,356	801,903
減価償却累計額	△573,811	△630,148
その他（純額）	192,544	171,754
有形固定資産合計	3,948,059	3,886,890
無形固定資産		
のれん	89,696	70,475
その他	115,941	127,729
無形固定資産合計	205,638	198,205
投資その他の資産		
投資有価証券	952,609	1,179,168
関係会社株式	32,218	59,638
繰延税金資産	861,890	1,401,266
その他	432,311	375,362
投資その他の資産合計	2,279,030	3,015,436
固定資産合計	6,432,728	7,100,532
資産合計	28,077,013	28,665,307

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	432,591	259,398
短期借入金	210,280	208,568
未払金	2,085,639	1,340,108
未払法人税等	1,077,981	1,165,793
賞与引当金	1,898,426	3,665,000
役員賞与引当金	28,646	20,100
その他	3,205,214	2,604,220
流動負債合計	8,938,781	9,263,189
固定負債		
長期借入金	10,734	4,308
退職給付に係る負債	152,749	144,223
その他	231,490	242,966
固定負債合計	394,974	391,498
負債合計	9,333,755	9,654,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,811,011	2,784,651
利益剰余金	15,478,458	14,716,368
自己株式	△2,725,483	△1,791,986
株主資本合計	17,911,150	18,056,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	441,360	595,427
為替換算調整勘定	339,226	297,924
その他の包括利益累計額合計	780,587	893,351
非支配株主持分	51,521	61,069
純資産合計	18,743,258	19,010,619
負債純資産合計	28,077,013	28,665,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	35,954,979	38,190,870
売上原価	27,654,892	29,397,035
売上総利益	8,300,086	8,793,834
販売費及び一般管理費	4,713,903	4,869,484
営業利益	3,586,182	3,924,349
営業外収益		
受取利息	4,780	16,411
受取配当金	17,710	20,299
助成金収入	24,391	39,813
為替差益	24,481	—
その他	79,650	80,113
営業外収益合計	151,014	156,638
営業外費用		
支払利息	1,559	2,210
株式報酬費用消滅損	6,193	5,364
投資事業組合運用損	4,283	2,993
為替差損	—	1,990
その他	9,160	3,275
営業外費用合計	21,196	15,834
経常利益	3,716,000	4,065,153
特別利益		
固定資産売却益	254	1,072
寄付金収入	—	653
特別利益合計	254	1,726
特別損失		
固定資産売却損	—	216
固定資産除却損	2,589	—
解約違約金	※ 15,000	—
その他	300	—
特別損失合計	17,889	216
税金等調整前四半期純利益	3,698,365	4,066,663
法人税、住民税及び事業税	2,049,790	1,981,400
法人税等調整額	△724,771	△614,935
法人税等合計	1,325,018	1,366,464
四半期純利益	2,373,347	2,700,198
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,788	16,227
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,362,558	2,683,971

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	2,373,347	2,700,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,573	154,066
為替換算調整勘定	△7,614	△40,525
その他の包括利益合計	36,958	113,541
四半期包括利益	2,410,306	2,813,739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,399,828	2,796,735
非支配株主に係る四半期包括利益	10,477	17,003

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 解約違約金

営業支援システムを中途解約したことに伴う解約違約金であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	153,092千円	162,726千円
のれんの償却額	80,794千円	19,220千円

(株主資本等関係)

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年3月26日 定時株主総会	普通株式	1,013,366	51	2023年12月31日	2024年3月27日	利益剰余金

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年8月8日 取締役会	普通株式	874,609	44	2024年6月30日	2024年9月13日	利益剰余金

2. 株主資本の著しい変動
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年3月26日 定時株主総会	普通株式	973,904	49	2024年12月31日	2025年3月27日	利益剰余金

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年8月6日 取締役会	普通株式	922,075	47	2025年6月30日	2025年9月12日	利益剰余金

2. 株主資本の著しい変動
(自己株式の取得)

当社は2025年2月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、2025年2月17日に自己株式267,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が674,920千円増加いたしました。

(自己株式の消却)

当社は2025年2月13日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、2025年2月28日に自己株式1,000,000株の消却を行いました。この消却により、資本剰余金が26,360千円、利益剰余金が1,562,640千円、自己株式が1,589,000千円それぞれ減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金は2,784,651千円、利益剰余金は14,716,368千円、自己株式は1,791,986千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,616,751	2,278,161	35,894,913	60,066	35,954,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	36,316	36,316	—	36,316
計	33,616,751	2,314,478	35,931,230	60,066	35,991,296
セグメント利益 又は損失(△)	3,300,671	332,146	3,632,817	△48,733	3,584,084

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス付き高齢者向け住宅事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,632,817
「その他」の区分の損失(△)	△48,733
セグメント間取引消去	2,098
四半期連結損益計算書の営業利益	3,586,182

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,849,043	3,258,658	38,107,702	83,167	38,190,870
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	39,147	39,147	—	39,147
計	34,849,043	3,297,806	38,146,849	83,167	38,230,017
セグメント利益 又は損失(△)	3,465,895	502,989	3,968,884	△46,424	3,922,459

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス付き高齢者向け住宅事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,968,884
「その他」の区分の損失(△)	△46,424
セグメント間取引消去	1,890
四半期連結損益計算書の営業利益	3,924,349

(収益認識関係)

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	計		
派遣	29,802,866	—	29,802,866	—	29,802,866
請負	3,534,993	2,094,639	5,629,633	—	5,629,633
その他 (注) 2	278,891	183,521	462,413	22,331	484,744
顧客との契約から生じる収益	33,616,751	2,278,161	35,894,913	22,331	35,917,245
その他の収益 (注) 3	—	—	—	37,734	37,734
外部顧客への売上高	33,616,751	2,278,161	35,894,913	60,066	35,954,979

(注) 1 報告セグメント以外の「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス付き高齢者向け住宅事業であります。

(注) 2 「その他」の区分は、物品販売事業、訪問介護事業等を含んでおります。

(注) 3 「その他の収益」は、不動産賃貸収入であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	計		
派遣	31,012,925	—	31,012,925	—	31,012,925
請負	3,408,124	3,220,040	6,628,164	—	6,628,164
その他 (注) 2	427,994	38,618	466,612	33,946	500,558
顧客との契約から生じる収益	34,849,043	3,258,658	38,107,702	33,946	38,141,649
その他の収益 (注) 3	—	—	—	49,221	49,221
外部顧客への売上高	34,849,043	3,258,658	38,107,702	83,167	38,190,870

(注) 1 報告セグメント以外の「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス付き高齢者向け住宅事業であります。

(注) 2 「その他」の区分は、物品販売事業、訪問介護事業等を含んでおります。

(注) 3 「その他の収益」は、不動産賃貸収入であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり四半期純利益	118円87銭	136円62銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	2,362,558	2,683,971
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	2,362,558	2,683,971
普通株式の期中平均株式数(株)	19,874,439	19,645,186

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. (参考)

(1) 2025年12月期第3四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科目	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	28,429,306	29,816,823
II 売上原価	21,466,131	22,652,261
売上総利益	6,963,174	7,164,562
III 販売費及び一般管理費	3,614,318	3,841,531
営業利益	3,348,856	3,323,030
IV 営業外収益	448,251	449,184
V 営業外費用	323,464	286,999
経常利益	3,473,643	3,485,216
VI 特別利益	254	1,009
VII 特別損失	17,706	—
税引前四半期純利益	3,456,191	3,486,225
法人税、住民税及び事業税	1,784,604	1,684,695
法人税等調整額	△662,305	△578,670
四半期純利益	2,333,893	2,380,200

(注) 四半期損益計算書は、「財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。